

知事と政策連携団体代表者の意見交換 議事概要

1 団体名

(株) 東京臨海ホールディングス

2 実施日時

9月17日(火) 15時36分～15時52分

3 出席者

- ・団体側出席者：猪熊社長、園原経営企画部長、
深井企画担当部長(港湾局)
- ・都側出席者：小池知事、遠藤総務局長、
小林行政改革推進部長

4 議事概要

○小池知事

子会社であるビッグサイトについて、モーターショーなど日本の産業が変わりつつあるなか、厳しい状況かと思うが、いかがか。

○猪熊社長

ビッグサイトの社長とも意見交換をしたが、自動車産業としては、多くのスペースを活用して豪華にやるという感じからは少し変化してきている。また、新興産業を初め、展示のニーズがあるため、展示会場自体のニーズがなくなっているわけではないだろうということであった。

○園原経営企画部長

今年は、夢の大橋や公共エリアも活用して、平面を広げた形で展開しようと考えており、新たな需要も喚起できるような取組を行っている。

○小池知事

展示会はバーチャルで見てしまうようになることも考えられるが、展示会の未来をどう考えているのか。

○猪熊社長

問題意識としては持っている。今後、深めていきたい。

○小池知事

これから臨海地域のビジョンを描いていく。将来のあるべき姿について発言していただければと思う。

○遠藤総務局長

ホールディングスの形態をとっていることでの、やりやすさ、やりにくさなどについて教えていただきたい。

○猪熊社長

ホールディングスの役割として、子会社の経営管理を含めたグループ経営、エリアマネジメントがある。グループ経営については、業態が異なるため、難しいところもあるが、グループ会社の社員を集めた研修や、内部監査を実施している。地道だが役に立つホールディングスをどうつくるかが大事かと思う。